



一年のうちで最も過ごしやすい季節ですね。快適な環境でもあり、自転車通勤にハマっています。10月のとある日、チャリ出勤中、沖田の新幹線高架下で「出水のツル」を発見しました。その日の翌々日、新聞に「ツル渡来」が報じられました。再び「ツル」に回顧します。

責任者 田島 英樹

食害対策事業開始

昭和五十一年（一九七六）から翌々年度にかけて、文化庁の補助事業「天然記念物緊急調査」が出水市と高尾野町で実施され、ツルの食害による農業被害が調査された。その被害額は一〇〇万円を超える」と推計された。農業被害額は調査や集計の方法で異なる場合があるが、このころの新聞には出水平野の農業被害額として四〇〇〇〜五〇〇〇万円の数字も見ることが出来る。同年十二月、鹿児島県ツル保護会は文化庁長官あてに「ツル保護体制の確立並びに被害に対する恒久的対策の樹立について」とする陳情書を提出した。

〈前略〉また、つる被害対策と併せて、恒久的保護体制を確立することが急務でありますために、管理団体とも協議を重ね、昭和五十五年度までに、五〇・七ヘクタールを確保することで、鹿児島県ツル保護会の臨時総会におきまして、満場一致の議決をみるに至りました。〈中略〉このことは、当該地域住民の積極的な協力の姿勢を示したものであり、高く評価されるべきであります。つきましては、国におきまして、地元住民の積極的な取り組みの現状をご賢察くださいまして、食害対策事業としての給餌場の借上及び防護施設費につきまして、今後更に恒久的な対策の樹立と高額の助成をしてくださいますよう陳情申し上げます。

翌五十四年度、文化庁はツル保護対策に「食害対策事業」を導入することになり、休遊地は約五〇ヘクタールへと拡大された。これはツル保護の歩みの中でも一つの大きな転換点ということが出来る。昭和三十八年度から同五十三年度まで続いた国庫補助の名称が「天然記念物保護増殖事業」だったが、この時から「天然記念物食害対策事業」へと軌道修正され現在に至っているのである。

増え続けていた渡来数は、この年、五〇〇羽に迫ろうとしていた。この食害対策事業の内容は、ツルの保護に加えて、その名のおり食害を防ぐための対策に比重を移している。この事業が始まった昭和五十四年の時点では、「給餌場借上事業」「給餌事業」「防護網設置事業」が主な事業内容だった。その後、昭和六十年から「給餌場復旧事業」が、更に、翌六十一年度からは「防護網効果測定事業」及び「カモ駆除事業」が実施されるようになる。総事業費は、当初約二二〇〇万円であったが、現在では約五九〇〇万円。経費の負担割合は、発足当初から現在まで、国費三分の二、県費六分の一、地元市町六分の一となっている。「給餌場借上事業」は、ツル観察センター北側の約四三ヘクタールの農地を借り上げ、給餌場に充てるもの。この借上地の他に市有地や農道・池沼などを含め、総面積約五一ヘクタールが休遊地（保護地域）となっている。この中に、年によって多少の増減はあるが、約二ヘクタールの水田に水を張り、人工的なツルのねぐらとしている。そして、「給餌事業」として、保護地域内で毎朝餌を撒く。餌は主に小麦で、一羽当たり一日に八〇〜九〇グラムになるよう調整しながら与えている。給餌を行う理由は、ツル保護のためだけでなく、農作物への被害が増えないようにするためでもある。

これだけでは、被害防止策としては不十分なため、作物が作付けされている耕地の周りに、胸高程度に網を張り、ツルが入り込まないようにしようというのが「防護網設置事業」。更にこの防護網の設置効果を測定してより効果的な設置方法を研究するため「防護網効果測定事業」も行われている。この他に、出水干拓沖合で養殖されているアサクサノリを、カモの害から守るため、沖合に船を出し、空砲などで追い払う「カモ駆除事業」、ツルが壊した借上げ地内の田圃の畦や農道等を元どりに復旧し、農家へ返す「給餌場復旧事業」も行われている。（典拠『出水郷土誌下巻』）



ツル保護会給餌風景



防護網設置状況



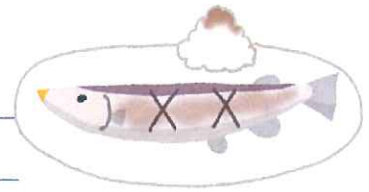
カモ駆除事業

November

二十四節気 立冬(11月7日) 小雪(11月22日)

11月

キーワード 七五三・文化祭・学園祭・初霜・初雪・冬支度



2020年

酉の市・小春日和・木枯らし・ボジョレーヌーヴォー

月	火	水	木	金	土	日
新高尾野図書館は12月7日開館します。						本の日 灯台記念日 紅茶の日 日本点字 制定記念日
2	3	4	5	6	7	8
習字の日	文化の日 まんがの日 ハンカチーフの日	ユネスコ憲章記念日	津波防災の日 世界津波の日 雑誌広告の日 電報の日 いいりんごの日	アパート記念日	鍋の日 ソースの日	世界都市計画の日 刃物の日 いい歯の日 八ヶ岳の日 レントゲンの日
白秋忌 (北原白秋 1942)						
9	10	11	12	13	14	15
119番の日 換気の日 太陽暦採用記念日 風祭忌 (八木義徳 1999)	技能の日 トイレの日 断酒宣言の日 エレベーターの日	世界平和記念日 めんの日 介護の日 鏡の日 くつしたの日	洋服記念日 皮膚の日	うるしの日	世界糖尿病デー パチンコの日	七五三 きもの日 こんぶの日 かまぼこの日 生コンクリート記念日
16	17	18	19	20	21	22
国際寛容デー 幼稚園記念日 録音文化の日 いい色の日	肺がん撲滅デー 将棋の日 ドラフト記念日 レンコンの日	土木の日 もりとふるさとの日 秋声忌 (徳田秋声 1943)	鉄道電化の日 農協記念日 緑のおばさんの日	世界の子どもの日 ホテルの日 いいかんぶつの日 長長忌 (小熊秀雄 1940)	世界テレビデー インターネット記念日 ハー忌 (會津ハー 1956)	いい夫婦の日 ボタンの日 回転寿司記念日 大工さんの日
23	24	25	26	27	28	29
勤労感謝の日 小ねぎ記念日	和食の日 オペラ記念日	女性に対する暴力 撤廃の国際デー ハイビジョンの日 憂国忌 (三島由紀夫 1970)	ペンの日 いい風呂の日	更生保護の日 ノーベル賞 制定記念日	税関記念日	議会開設記念日
30						
年金の日	斜陽忌 (太田静子 1982)					

11月のできごと

明治神宮創建(1920年11月1日)
帝国ホテルが開業(1890年11月3日)
日本初のウーマン・リブの大会が開かれる(1970年11月14日)
ジュネーヴで国際連盟の第1回総会が開催(1920年11月15日)
スーパーファミコンが発売(1990年11月21日)

三島由紀夫没後50周年(2020年11月25日)
ブルース・リー生誕80周年(2020年11月27日)

主な文学賞(19年度実績)

野間文芸賞 毎日出版文化賞
サントリー学芸賞 中山義秀文学賞

運動・週間

教育・文化週間(11月1日~7日)
文化財保護強調週間(11月1日~7日)
和食月間(11月1日~30日)
伝統的工芸品月間(11月1日~30日)
児童虐待防止推進月間(11月1日~30日)
ねんきん月間(11月1日~30日)
過重労働解消キャンペーン(11月1日~30日)



作家の命日・11月

3日 眉村卓 2019年 15日 伊藤整 1969年
4日 隆慶一郎 1989年 20日 斎藤茂太 2006年
5日 佐野洋子 2010年 22日 大宅壮一 1970年
14日 円地文子 1986年 23日 灰谷健次郎 2006年

11/1現在、出水市立図書館は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、お座席を半減して開館しています。又、読み聞かせ会等の行事も見合わせています。ご理解とご協力をお願いします。



中央図書館 電話0996-63-2105 今月の休館日は 16日(定期)
高尾野図書館 電話0996-82-5452 // 全面休館(臨時)
野田図書館 電話0996-84-3100 // 20日(定期)

今月の休館日は?

メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp https://www.izumi-library.com